



しかし、長い年月を経て橋の老朽化が進んだため、美しいトラス橋は撤去されることになったが、この名橋を惜しむ声が強く、穴吹町ではトラス橋の一部を利用し、歴史遺産として町のシンボルタワーに再建し、往時の姿をとどめる「旧穴吹橋モニュメント」が完成した。

このモニュメントは、延長十四・六メートルにわたり整備されており、穴吹町の観光拠点である国民年金保養センターやゴルフ場の進入路に位置することから、ランドマーク的な存在にもなっている。

穴吹橋は、昭和三年に国内初のトラス橋として架橋された。その構造、容姿の美しさは東洋一とたたえられ、戦前は吉野川三大橋のひとつに数えられて、阿讃中部を結ぶ交通網の要所として地域の発展に貢献してきた。

DATA・BOARD 26

- ① 徳島県美馬郡穴吹町穴吹字市ノ下
- ② 延長：14.6m、幅員：5.5m
- ③ モニュメント、案内板ほか
- ④ 鋼材ほか



26

旧穴吹橋モニュメント

● ふるさとを紹介する道